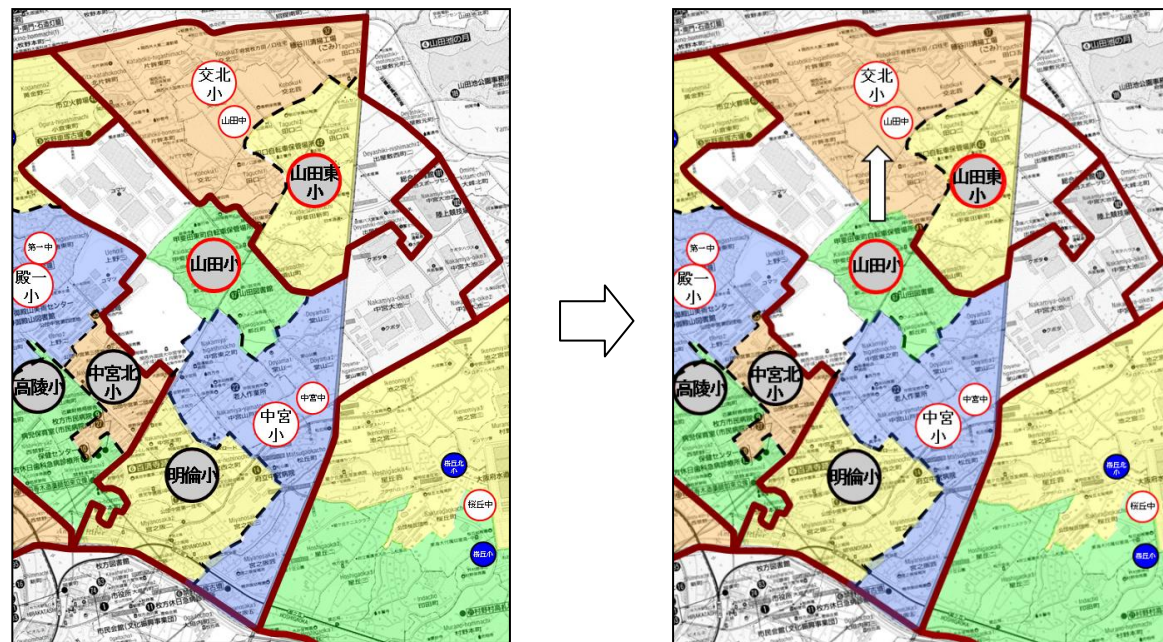


★ (方策番号) 中部 I

(4) 山田小学校

● 山田小学校と交北小学校を新設統合する。  
ア. 交北小学校敷地に統合校を設置する。



1. 学校規模

(1) 学級数・児童数の将来推計

(現行推計)

		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
山田小	学級数 (CL)	9 (3)	7	7	7	7	7	7	10	12	10	6	6
	児童数 (人)	230 (12)	209	203	203	200	194	183	243	245	222	187	160
交北小	学級数 (CL)	15 (4)	15	15	15	14	13	13	12	6	6	6	6
	児童数 (人)	446 (15)	448	449	456	451	424	396	288	208	184	159	133

(統合後の推計)

		H27				H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
統合校	学級数 (CL)	21 (5)				19	19	19	18	16	12	12	12
	児童数 (人)	676 (27)				651	618	579	531	453	406	346	293

(2) 住宅開発等の情報

- ・山田小学校の校区は、ほとんどが既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない。
- ・交北小学校及び山田中学校の周辺は、市街化調整区域であり、多くの農地が存在しているが、その他の地域は既存の住宅地であり、用途地域等から新規の住宅開発は見込めない。

2. 施設規模

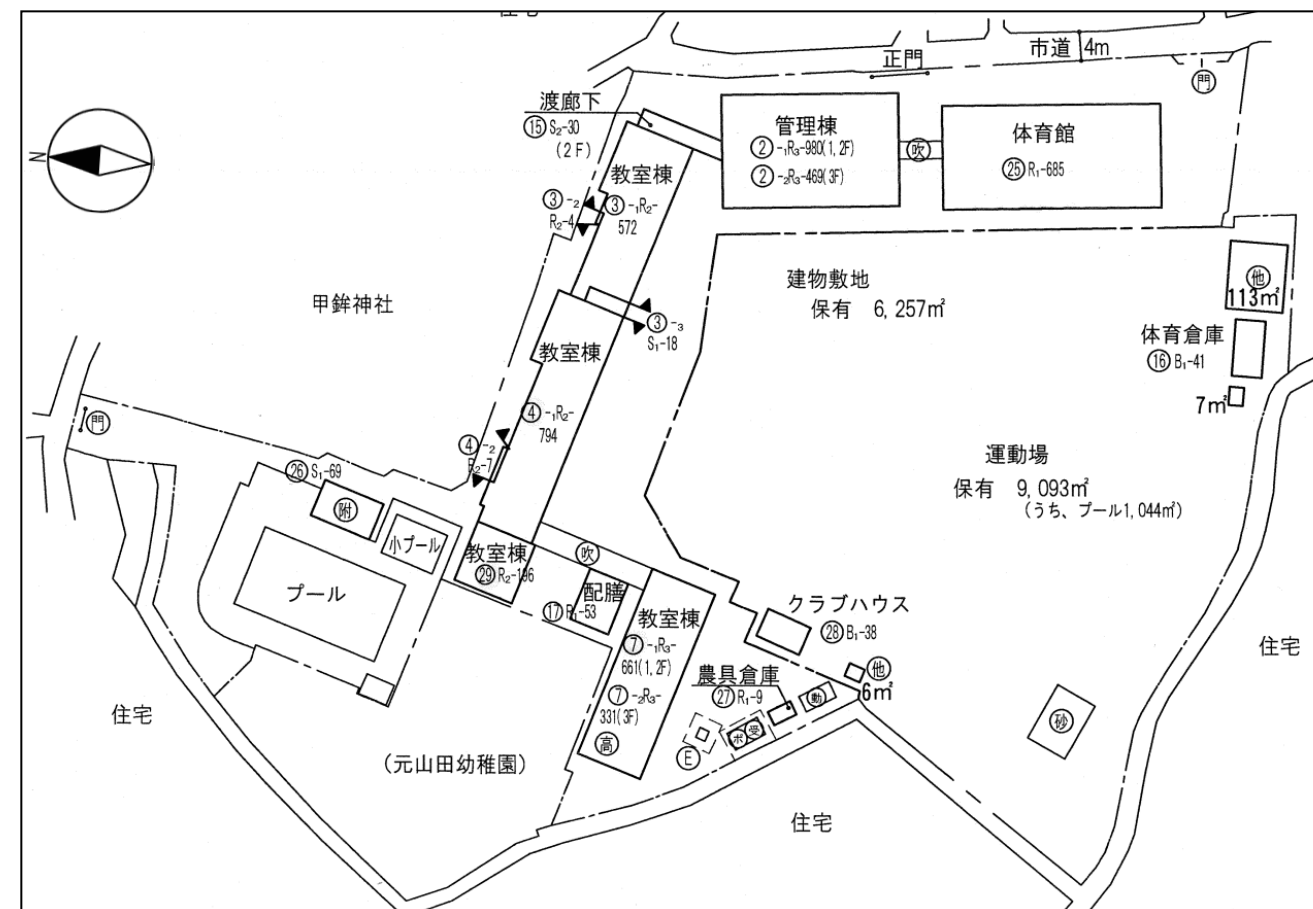
(1) 学校用地の状況

	建物敷地面積	運動場面積	その他面積	敷地面積	形状等
山田小学校	6,257 m <sup>2</sup>	9,093 m <sup>2</sup>	—	15,350 m <sup>2</sup>	不整形、元幼稚園用地 (現：地域集会室等に使用) に隣接。
交北小学校	8,847 m <sup>2</sup>	12,254 m <sup>2</sup>	—	21,101 m <sup>2</sup>	法敷無し。整形。

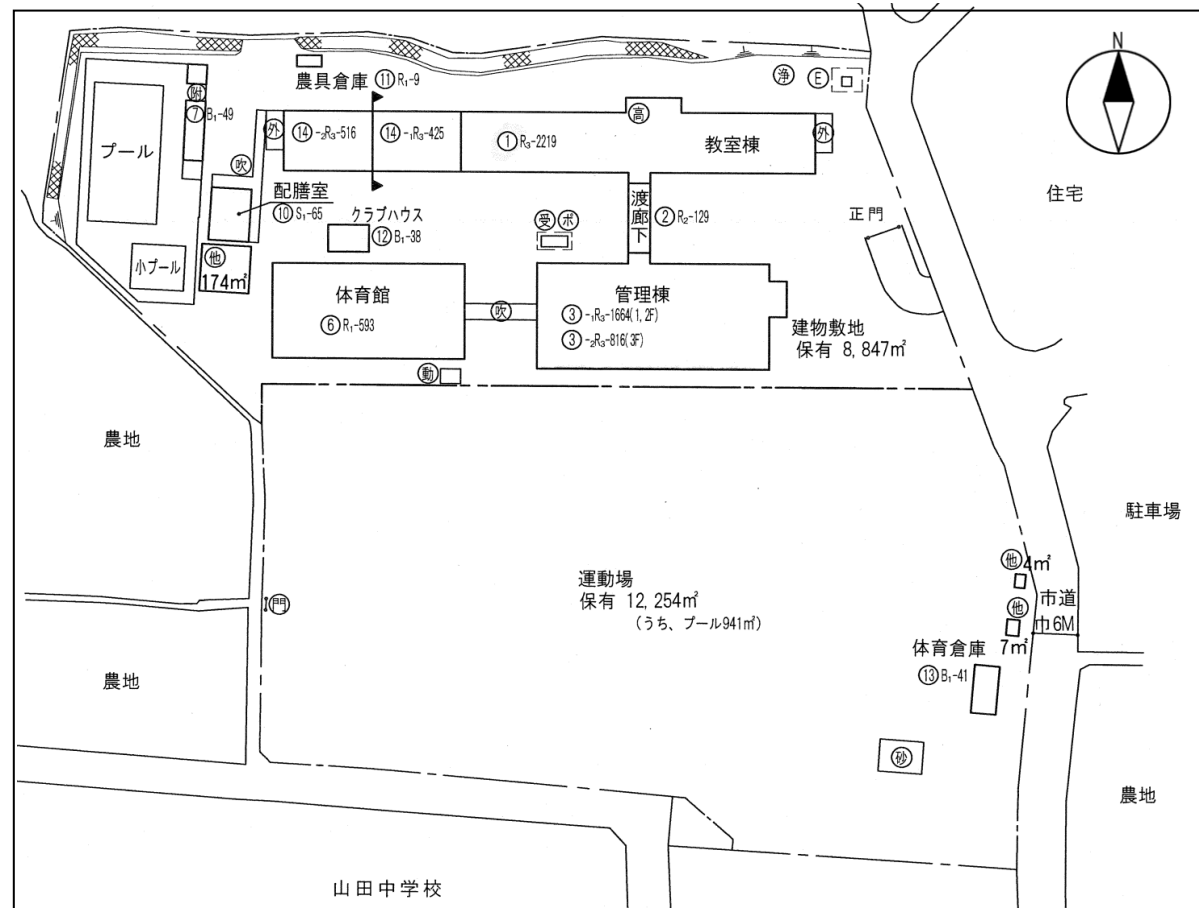
\* 小学校設置基準面積 (運動場)

統合した場合の最大児童数 (651 人)	6,510 m <sup>2</sup> (*2400 m <sup>2</sup> + 10 m <sup>2</sup> × (651 人 - 240 人))
----------------------	---

(山田小学校 配置図)



(交北小学校 配置図)



(2) 建物の状況

学校名	棟の種類	棟番号	構造区分	階数	建築年	保有面積
山田小学校	校舎(保有教室数:19教室)					4,032
	管理棟	2	R	3	S45.3.1	1,449
	教室棟	3	R	2	S33.3.1	576
	教室棟	3	S	1	S48.9.1	18
	教室棟	4	R	2	S32.3.1	801
	教室棟	7	R	3	S43.3.1	992
	教室棟	29	R	2	S48.9.1	196
	体育館	25	R	1	S58.2.1	685
その他					240	
交北小学校	校舎(保有教室数:35教室)					5,574
	教室棟	1	R	3	S45.3.1	2,219
	管理棟	3	R	3	S45.3.1	2,414
	教室棟	14	R	3	S48.7.1	941
	体育館	6	R	1	S46.5.1	593
その他					331	

\* 小学校設置基準面積 (校舎)

統合した場合の最大児童数 (651人)	3,213 m <sup>2</sup> (*2,700 m <sup>2</sup> + 3 m <sup>2</sup> × (651人 - 480人))
---------------------	---

\* その他 留守家庭児童会室の状況

学校名	定員 (H27.4.1 現在児童数)	余裕教室使用状況	専用施設床面積 (m <sup>2</sup> )
山田小学校	50 (39)	—	90.60
交北小学校	87 (72)	—	127.72

(3) 施設整備の予定

- (山田小学校) 学校施設整備計画の第1期実施計画整備候補施設 (建築後40年以上)
- (交北小学校) 学校施設整備計画の第1期実施計画整備候補施設 (建築後40年以上)

(4) 増築等の必要性

	統 合 校	
	ア 交北小学校敷地に設置	
最大時における必要教室数	31 教室 (通常学級 19CL + 支援学級 5CL + 多目的室等 7CL)	
パーテーション対応時	28 教室 (通常学級 19CL + 支援学級 4CL + 多目的室等 5CL)	
不足数 (パーテーション対応時)	不足なし	
増築等の方法	必要なし	

### 3. 通学区域

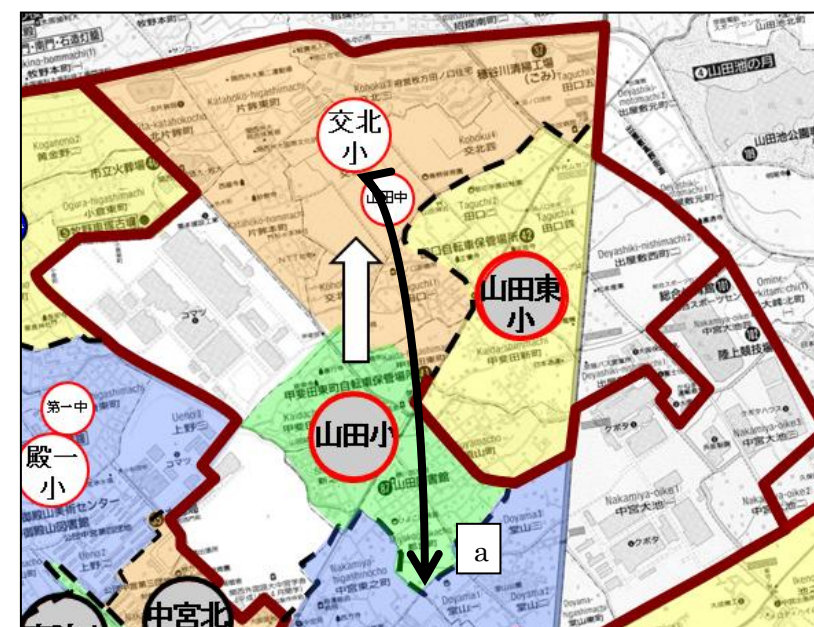
(1) 最長通学距離

(現行)

学校名	最長地域	距離
山田小学校	都丘町 38 番付近	約 0.9km
交北小学校	甲斐田東町 12 番付近	約 1.0km

(統合後)

統 合 校	最長地域	距離
ア 交北小学校敷地に設置	都丘町 38 番付近 …… a	約 2.2km



(2) 校区の状況

	統 合 校
	ア 交北小学校敷地に設置
不自然な通学 様態の有無	山田東中学校の横を通過して通学する可能性がある。
地形地物による 地域分断の有無	府道杉田口禁野線、府道枚方交野寝屋川線、市道甲斐田三栗第2号線あり。
校区における 学校の位置	東西方向及び南北方向のやや中央寄りに位置する。
通学区域の 広さ・形状	東西方向 2.1km 南北方向 2.1km で、不整形
その他	校区の北西側に工場が立地。また校区の西端に大学が立地。

4. 小中連携

	統 合 校
	ア 交北小学校敷地に設置
進学中学校	山田中学校（交北小校区）、中宮中学校（山田小校区）
「一小一中の」 接続関係の確保	統合は、中学校区を跨ぐため「一小一中」の接続関係とならない。なお、「一小一中」とするため中学校区をすべて山田中校区に変更する場合、一部区域（甲斐田町、新之栄町）を再度山田中校区に戻すことになる。（H26/4 実施）
中学校区を変更 する場合における 中学校の学校規模	○山田中学校校区とした場合 ・山田中：適正規模（平成 30 年度：13CL、ただし、平成 55 年度 6CL。） ・中宮中：適正規模（平成 30 年度：9CL、ただし、平成 55 年度 6CL。）
小中一貫校（一体型） の設置可能性	あり。
統合後中学校区にお ける最長通学距離	都丘町 38 番付近…約 1.9km
通学支援策等	—

5. 地域連携

(1) 自治会等の区域

- ・学校統合後の自治会分断の有無：なし

(2) 学校の沿革等

	山田小学校	交北小学校
設置年月	・明治 12 年 開校（本年で創立 136 年）	・昭和 45 年 山田小から分離開校
沿革等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和 32 年 明倫小に一部分離</li> <li>・昭和 45 年 交北小に一部分離</li> <li>・昭和 47 年 中宮小に一部分離</li> <li>・昭和 50 年 田口山小に一部分離</li> <li>・昭和 55 年 山田東小に一部分離</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和 50 年 田口山小に一部分離</li> <li>・昭和 55 年 山田東小に一部分離</li> </ul>

国道 1 号線（ただし、国道 1 号より東側は、工場や倉庫、店舗、農地であり、住宅地はない。）、府道杉田口禁野線、都市計画道路枚方藤阪線（幅員 16m）